



宮崎ダイハツ杯 第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会宮崎県大会

大会要項

1. 趣 旨 サッカー競技を通じて、高校生の人間育成とサッカーのレベル向上と交流を図り、併せて第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会の代表選抜を行う。
2. 名 称 **宮崎ダイハツ杯 第34回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 宮崎県大会**
3. 主 催 一般社団法人 宮崎県サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 宮崎県サッカー協会 女子委員会
5. 後 援 宮崎県高体連・(公財)宮崎県スポーツ協会・宮崎県教育委員会・新富町教育委員会
6. 特別協賛 宮崎ダイハツ販売株式会社
7. 協 賛 MRT宮崎放送
8. 日 程 〈1回戦〉2025年10月26日(日)
〈準決勝〉2025年11月 2日(日)
〈決 勝〉2025年11月19日(日)
- 会 場 1回戦・準決勝 新富町フットボールセンター
- 決 勝 いちご宮崎新富サッカー場
- 組み合わせ抽選会及び代表者会議:2025年9月4日(木)20時～オンライン
- 開 会 式 2025年10月26日(日)新富町フットボールセンターにて実施
- 閉 会 式 2025年11月 9日(日)いちご宮崎新富サッカー場にて実施

9. 参加資格

- (1) 本協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
- (2) 平成18年4月2日以降に出生したもの。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 2025年9月4日(木)までに本協会に登録(追加登録も含む)された高等学校の生徒の女子選手であること。
- (4) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は4名までとする。
※留学生の出場は、FIFA 規則(Regulations on the Status and Transfer of Players)に定める未成年(18歳未満)の国際移籍手続・登録手続を完了させた者のみに限る。
- (5) 移籍選手:本大会の予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。また、部員不足に伴う複数校合同チームの参加については宮崎県高体連が承認している場合は大会参加を認める。
- (7) ア) 転校後6か月未満の者の参加を認めない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、宮崎県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。

10. 大会形式

ノックアウト方式(3 位決定戦は行わない)

11. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝または、ハイブリット芝及び人工芝であり、ピッチサイズは原則105m × 68mであること。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ4900芝用5号(品番:F5N4900)』とする。マルチボールシステムを採用する。

(3) 競技者の数

① 競技者の数:11名

交代要員の数:9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

交代を行うことができる数:5名以内 以下、本項に基づく交代を「通常交代」という。

- a. 試合中の交代は、各チーム最大3回とする(1回に複数人を交代することは可能)。ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
- b. 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の70分間(決勝戦80分間)と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

② 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
- b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる。(以下、本項に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。

※試合が途切れる回数を減らすため、試合中の交代は各チーム最大3回とする。加えて、ハーフタイム時にも交代することができる。ただし、延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる。(直前の70分間(決勝戦80分間)と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)延長戦開始前および延長戦のHTの交代は、回数に含まれない。

③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:3名以内

(4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数:6名以内

(5) テクニカルエリア:設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度1名が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

- a. シャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
- b. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)を用意のうえ、参加申込の際所定の様式にて提出し、各試合には正副両方を必ず携行すること。
- c. 各試合で使用するユニフォームは、本協会にて事前に指定する。チーム都合による変更は認められない。両チームは試合当日、正副ユニフォーム現物を持参し、審判員立会いのもと確認を行う。その際、審判員が判定に影響があると判断した場合には、使用するユニフォームを変更することができる。
- d. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- e. ユニフォームの色の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- f. ユニフォームへの広告表示については認めない。

(7) 試合形式

- ① 試合時間 一回戦・準決勝 70分(前後半 35分) 決勝戦 80分(前後半 40分)

② ハーフタイムのインターバル

原則として10分(前半終了から後半開始まで)

- ③ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

勝敗が決しない場合は、20分(前・後半10分)の延長戦を行い、なお決しない時はPK戦により勝者を決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分間

PK戦に入る前のインターバル：1分間

- ④ アディショナルタイムの表示：行う

(8) その他

- ① 第4の審判員の任命：行う

- ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

- ③ 準決勝以降は、試合70分前にマッチコーディネーションミーティングを行う。

(メンバー表提出は80分前に3部提出)

- ④ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした選手の中からとする。

13. 懲罰

- (1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

- (2) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

- (3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

- (4) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

- (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) フリーエントリーとする。参加申込した役員・選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に役員最大6名・選手最大20名を選出する。
- (2) 加申込書を1部作成の上、学校長の証明をそえて、PDF データにて下記宛申し込むこと。
tomi-3265@hotmail.co.jp 聖心ウルスラ学園高校 富高充 宛
- (3) 申込期限:2025年9月4日(木)
- (4) 参加申込締め切り以降、選手の変更は原則認めない。ただし役員の変更は可能とする。

15. 選手証

日本サッカー協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。

各チームの登録選手は、原則として日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. 表彰

優勝以下第3位(2チーム)までに表彰状ならびにトロフィーを授与する。

優勝チームには優勝旗、優勝杯を授与し、次回までこれを保持せしめる。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. 備考

- ① 本大会の1回戦から決勝戦まで、MRT宮崎放送のテレビ中継により後日特別番組として放映の予定。
- ② 本大会の優勝チームは、2025年12月28日(日)～2026年1月11日(日)兵庫県で開催される全日本高等学校サッカー選手権大会に、参加の資格を得る。
- ③ 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
- ④ 健康保険証及び救急薬品を用意持参すること。
- ⑤ 気象条件その他の災害により大会運営が危ぶまれる場合は、事務局「富高 充」宛各自連絡すること。(聖心ウルスラ学園高校 Tel 0982-33-3472)

19. その他

大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議の上決定する。